

科目	臨床実習 I	担当	太田 進	履修学年	1年
時間数	90分×時限×24回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位
<p>【授業目標・到達目標】 『医療学入門』『リハビリテーション概論』『理学療法概論』の補完実習として、医療・福祉施設等の臨床場面での、医療組織、施設構造・環境・機能、医療従事者と患者・障害者との関係等の見学、また、患者・障害者へのケア体験、さらにリハビリテーション部門、特に理学療法分門の見学を通して、医療・福祉施設の機能や医療従事者の資質の理解および理学療法士の業務内容・資質について理解を深める機会とする。</p> <p>【履修注意】 実習施設での積極的なコミュニケーション機会の経験を通して、自分の志向する方向とそのために必要な資質について確認する機会とする。</p> <p>【評価方法】 実習指導者評価・実習レポート・出席状況、実習後セミナー(報告会発表)</p> <p>【試験について】 なし</p> <p>【予習・復習】 1年次に修得した全科目の復習を臨床実習に臨む前に完了させておくこと。</p> <p>【教科書】 特に指定しない。</p> <p>【参考書】 1年次の全科目で使用した全ての教科書、および参考書。</p> <p>【その他の注意事項】</p> <p>【授業計画・内容】 理学療法部門見学 見学施設の施設分類・形態・組織およびリハビリテーション部門(医者・PT・OT・ST等)の位置づけ理解、リハビリテーション部門見学、理学療法部門の週間スケジュール把握、入院・外来患者の理学療法評価・治療および記録、各種カンファレンス場面の見学を通して、理学療法業務全体の理解、理学療法士の業務遂行姿勢・態度を学び抱負等も聞く</p> <p>見学後セミナー 見学実習施設の概要および実習目的に照合しながら自らの実習成果について総括し、それについてのプレゼンテーション報告資料を作成する</p> <p>見学報告会セミナー 見学後セミナーで作成した資料に基づき発表報告し、その成果についての評価を受ける</p> <p>実習場所 星城大学リハビリテーション学部理学療法学専攻で指定された臨床実習 I の医療機関</p>					